

今後の進め方について(案)

1. 第1回検討会の審議内容(H16.1.29)
 - (1) 民営化の基本的枠組みについて
 - (2) 民間企業並財務諸表の作成経緯と現在の作業状況について
 - (3) 今後の検討課題とスケジュールについて
2. 第2回検討会の審議内容(H16.3.2)
 - (1) 第1回検討会の審議を踏まえた検討課題の整理
 - (2) 「会計の目的」について
3. 第3回検討会の審議内容(H16.3.29)
 - (1) インフラ資産の会計について公認会計士協会よりヒアリング
 - (2) 機構と会社の財務構造について
 - (3) 検討課題の整理(再確認)とH15年度決算に反映させる課題の検討

4. 第4回以降の進め方(案)

(1) 主要テーマの検討

【】は担当委員

資産評価方法(償却資産、再調達価額の算出方法、減価償却方法(残存価額を含む、関連事業の資産)【榎谷、梶川】

耐用年数の設定【小澤】

土地・地上権等の評価方法【横須賀】

リース会計【榎谷、梶川】

ディスクロージャーのあり方(連結を含む) 管理会計【長谷川】

上記については委員と事務局でWGを設け、6月末までを目途に順次、検討会へ報告する。なお、黒川委員長は何れのWGにも参画頂く。

必要に応じて、他の委員、有識者(専門家)にも参画頂き、意見を伺い、サポートして頂く。

検討された成果は順次資産評価作業へ反映

(2) 資産評価・会計基準の骨子の作成

上記主要テーマの検討及びその他資産評価・会計基準の作成に必要な事項の検討を行い、8月末までを目途としてとりまとめ、骨子を作成・公表する。

(3) P I (パブリック・コメント)の実施

9~10月を目途として、上記骨子に対するP Iを実施。

(4) これらを踏まえて資産評価及び会計基準の作成に関して検討会としての意見を取りまとめる。